

## 青木科学研究所殿より

### シンガポール工場（ダイカスト用塗布型離型剤の製造プラント）の建設工事を受注

株式会社青木科学研究所殿は、様々な特色ある製品の製造、販売をグローバルに展開されている工業用オイルのトップメーカーです。中でも、ダイカスト（金型 casting）用の油性離型剤 WFR シリーズは、従来の油性離型剤の弱点を克服し、且つ現在広く使用されている水性離型剤に比べて、極少量塗布で圧倒的に高い離型性を示す高性能製品です。この製品は、環境負荷の低減、金型寿命の延長とメンテナンス時間の短縮を実現できる画期的な離型剤だとお聞きしています。この製品開発により、ものづくり日本大賞（経済産業大臣賞）などを受賞されています。

青木科学殿は、ユーザー各社への供給責任を果たす BCP（Business Continuity Planning）として、現在の埼玉・美里工場に加えて、シンガポールでの製造拠点設置を決定されました。

当社は、東南アジアでのグローバル展開拠点として 1984 年にシンガポール支店（現在の当社子会社 Sumitomo Chemical Engineering Singapore (SCES)）を開設しました。

シンガポールで多くの経験を積み上げてきた SCES は、青木科学殿からシンガポール計画の基本構想の提示を受け、現地法規制に準拠した工場の基本計画作成から、所轄官庁への企業登録助成、工場用地選定の為の当局との折衝、工場建設工事に関する官庁申請業務までの、工場進出に関わる多くの業務を受託し、青木科学殿のシンガポール進出計画を全力でサポートしてまいりました。「お客様に付加価値を提供する」という貢献ができたのではないかと自負しています。

現在、SCES はエンジニアリングコントラクターとして、本シンガポール計画の工場建設に関わる詳細設計、機器材の調達、現地工事を実施中であり、2015 年 3 月完成を目指して全力で取り組んでいます。



当社が 2012 年に納入した埼玉県・美里工場の設備

本設備の 2 倍の規模でシンガポールに建設中